

コープふくしま大震災対策ニュース

【がんばっぺ編 5】

2011年3月28日発行

作成・対策本部にて取材
中のライター筑波

27日まで日生協「COOP-NAVI」誌の取材をしていたライター秋山に代わり28日から取材活動をさせていただいているライターの筑波と申します。秋山に引き続き、対策本部の皆様の奮闘を取材させていただき、毎日、コープふくしま大震災対策ニュースがんばっぺ編でご紹介させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

1 相双支部で青空市開催



相馬市にある相双支部にて、本日10時より、青空市を開催しました。生鮮食品や飲料、インスタント食品などが並び、あっという間に売り切れ、12時頃には写真のように、主立った品物はなくなっていました。

相双支部では担当者もまだ避難をしている人も多いそうです。そういった中で、明日から共同購入用チラシ配布を行います。

(この項のみ、日生協管理本部 田口が取材しました)

2 日生協と大学生協連から支援要員が到着しました



日生協と名古屋大学、大学生協から、支援要員が到着しました。コープふくしま常務理事の宍戸義広さんから、福島県の被災状況や概況の説明を受けた後、店舗応援や安否情報のデータ整理などの担当が割り振られ、さっそく活動を開始しました。

右の写真は名古屋大学生協の方がコープmartいずみ店で、コープ商品の冷凍品を棚に並べているところ。福島市内は日常を取り戻しつつあるものの、まだまだ品物の不足が続いています。仙台からの流通が滞るなか、迅速に送られてきたコープ商品のおかげで、いずみ店は周囲の他店より、品数が揃ってきているそうです。

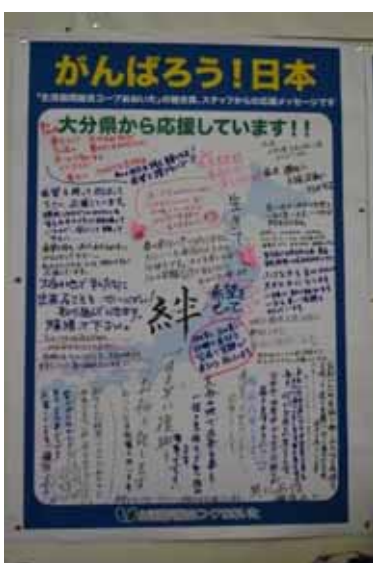
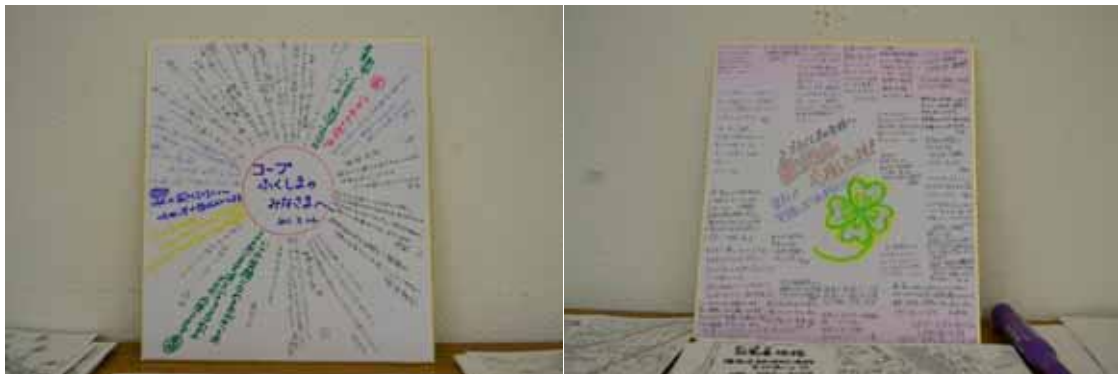
3 東北関東大震災対策本部会議



対策本部では、毎日、9時と15時に会議が行われています。筑波もはじめて参加させていただきました。店舗の状況や商品の発注状況などを確認しあいながら、今後に向けて前向きな話し合いが行われました。

4 がんばっぺ 福島

本日は午後には福島市に到着したため、ほとんど取材活動ができませんでしたので、代わりに控え室に貼られていた全国の会員生協の皆様からの応援の色紙やポスターを紹介させていただきます。



また、組合員さんからeフレンズにうれしい声が届きましたので、一部を抜粋して、ご紹介します。

☆☆☆

コープ共同購入をしています。先日、生協さんより水2リットルとカップラーメンの支給がありました。生協さんの心遣いに感謝申しあげたくメールいたしました。

同じ福島県人でも家が流されたり、避難されたりしている方がいる中で、これを受け取ることは幸せと感じています。今は少しずつ生活の物資も流れてまいりました。原発の事故には、先の見えない不安はありますが、現場で必死に作業している方々に希望をたくしますと共に、感謝し、彼らの安全を祈っています。迅速な心遣いに御礼申しあげます。 ☆☆☆

組合員さんの声を励みに、頑張るコープふくしまの皆さんの様子を、明日もお届けします。